

実績データ①

技術名	Hrソイル工法			
施工年度	R7年度	特記事項	国の特別史跡「岩橋(いわせ)千塚古墳群」の保全と公開を目的として、新館建設にあたり、新たに造成する区域において、周辺環境と景観に配慮した法面保護対策工として採用された。	
発注機関 (担当部署)	和歌山県 和歌山県立紀伊風土記の丘			
工事名	和歌山県立考古民俗博物館造成工事			
施工箇所	和歌山県和歌山市岩橋			
請負業者	(株)東組	問合せ先 技術の	会社名	今岡工業株式会社
施工数量	防草土吹付 t=8cm A = 1,910 m <sup>2</sup>		TEL	0853-23-7778
			E-mail	Hr_soil_01@imaokakogyo.co.jp



【吹付全景】



【盛土法面吹付】



【切土法面吹付】



【完成】

実績データ②

技術名	Hrソイル工法			
施工年度	R4年度～R7年度	特記事項	平戸城整備事業の一環として景観に配慮した防草対策工として採用され、4度の施工実績を有する。 (公園整備事業での活用事例)	
発注機関 (担当部署)	長崎県平戸市 平戸市役所			
工事名	平戸城外構防草対策工事 他3工事			
施工箇所	長崎県平戸市岩の上町			
請負業者	(有)川本建設・(株)彩光設備・(株)白石建設・(株)浜崎組	問合先 技術の 問合せ先	会社名	今岡工業株式会社
施工数量	土系吹付(自然色) t=7cm 延べ面積 A= 1,400 m <sup>2</sup>	TEL	0853-23-7778	
		E-mail	Hr_soil_01@imaokakogyo.co.jp	



【平戸城 遠景 R4～R7 4期施工】



【R4年度施工】



【R5年度施工】



【R6年度施工】



【R7年度施工】

実績データ③

技術名	Hrソイル工法		
施工年度	R4年度	特記事項	平成29年に発生した九州北部豪雨により大規模に被災した福岡県朝倉市では大量の災害発生土を有効利用するため当工法が採用された。 現地発生土の各種土質試験により利用の可否判断の後、土砂ストックヤードにおいて吹付可能な9.5mm以下の粒径に吹付土砂製造を行い、復旧された盛土法面へ防草土吹付を施工した。
発注機関 (担当部署)	国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所		
工事名	赤谷川流域災害改良復旧(26号)工事		
施工箇所	福岡県朝倉市杷木		
請負業者	株式会社建武工業	問合せの技術先	会社名 今岡工業株式会社
施工数量	土系吹付(現地発生土) t=5cm A = 3,290 m <sup>2</sup>	TEL	0853-23-7778
		E-mail	Hr_soil_01@imaokakogyo.co.jp



平成29年 九州北部豪雨により被災



災害発生土による吹付用土砂製造



ラス張工 (盛土面)



吹付作業



完成



完成

実績データ④

技術名	Hrソイル工法			
施工年度	R3年度	特記事項	災害防除工事として切土後の法面について、周辺環境(宍道湖・寺院隣接・田園風景等)との調和を図るため、切土法面の保護対策として着色による土系吹付を実施。	
発注機関 (担当部署)	島根県 出雲県土整備事務所			
工事名	国道431号(園工区)防災安全交付金(災害防除)工事(第3期)			
施工箇所	島根県出雲市園町地内			
請負業者	株式会社神田工業	問合せ先 技術の	会社名	今岡工業株式会社
施工数量	防草土吹付(着色) t=7cm A = 1,838m <sup>2</sup>		TEL	0853-23-7778
		E-mail	Hr_soil_01@imaokakogyo.co.jp	

【施工箇所全景】



【乾式による吹付作業】



【無機質顔料を使用した着色吹付】

